

## 「第6回 WAKAYAMA 防災フェス」に出展

～地震保険の啓発活動を実施～

日本損害保険協会近畿支部和歌山損保会（会長：中村 元・三井住友海上火災保険株式会社 和歌山支店長）は、1月18日（日）に和歌山市のイオンモール和歌山で開催された「第6回 WAKAYAMA 防災フェス」に出展し、地震保険の啓発活動を実施しました。

2025年3月に内閣府から公表された南海トラフ巨大地震の被害想定によると、和歌山県は最大で死者数約65,000人、全壊・焼失棟数約166,000棟の甚大な被害が想定されています。

今般、当協会は、本イベントに初めてブース出展しました。当日は、和歌山県警察、和歌山市北消防署、和歌山県、自衛隊和歌山地方協力本部などが出展し、各機関が工夫を凝らした啓発活動を行い、会場は多くの来場者で賑わいました。

当協会のブースでは、名古屋大学・福和伸夫名誉教授監修のもと、山沿いの家や海沿いの家など、地震発生時に想定されるさまざまな被害状況をイラストで分かりやすく解説した「減災絵巻」の展示や、地震保険に関する「そんぽクイズ」を実施し、来場者に地震保険の必要性について理解を深めていただきました。

また、NHK和歌山放送局の取材が行われ、当協会ブースや来場者対応の様子が撮影されたほか、「そんぽクイズ」回答者や中村和歌山損保会長へのインタビューも行われました。

当支部では、今後も関係機関と連携し、地域の防災・減災に向けた啓発活動を継続してまいります。



「そんぽクイズ」に挑戦する来場者



取材を受ける中村和歌山損保会長



減災絵巻を見る来場者

2026年  
1月18日(日)  
11:00~15:00  
＼第6回／  
WAKAYAMA  
**防災フェス**  
-備えて逃げよ-  
イオンモール和歌山 H駐車場

和歌山県警察  
★災害/パル展  
★和歌山県警察  
シンボルマスクコト  
「吉ちゃん」がやってくる!  
和歌山県  
★「吉ちゃん」がやってくる!  
★地震体験車で地震を  
体験してみよう!

和歌山市北消防署  
★水消防体験  
★煙体験、VR防災体験  
★オリジナル缶バッヂ  
★消防士さんの服を着てみよう!

はたらく車大集合!  
和歌山市消防音楽隊 presents  
防災コンサート  
和歌山立候戸小学校3~4年生による防災絵巻を  
1階エントランスにて公演いたします。  
●日程:1/15~1/25 ●場所:オビルズコート周辺

防災絵画展  
和歌山立候戸小学校3~4年生による防災絵巻を  
1階エントランスにて公演いたします。

イベント案内